

総務常任委員会

(平成30年12月17日)

○ 森 康哲委員長

ただいまより、総務常任委員会を開会いたします。

先日の委員会において、休会中の所管事務調査の日程を1月23日午後とし、調査項目については、川村委員からご提案をいただきました、ふるさと納税についてとすることを確認いただきました。

しかしながら、理事者に確認しましたところ、財政経営部としては、市民税課においてふるさと納税を行った場合の税控除や返礼品の送付等の事務を行ってはいるものの、本年度よりふるさと納税の対策本部について、シティプロモーション部の所管となり、返礼品の内容等の企画についてはそちらが担っており、ご意見をいただいたとしても返礼品等ふるさと納税のあり方については、財政経営部として回答することが難しいということでございました。

つきましては、次回の所管事務調査のテーマについて、改めて委員の皆様にお諮りをさせていただきたいと思いますが、何かご意見はございますでしょうか。

○ 樋口博己委員

連携中枢都市のことについて、ちょっと研究したいなと思います。

○ 川村幸康委員

連携中枢都市ってあれやろ。日沖さんが言うてるやつやろ、いなべ市長の。あの人が積極的に推進しとるやつでしょう。

私が知る限りやに、あれはいなべ市が言うてるだけで、あとは全然乗らんのやわ、まったく言っても。という代物でしょ。違うんかな、私が思っとんのは、認識的に。

○ 樋口博己委員

いなべ市は、四日市が中核市になって呼びかけないことには加われないんですね。で、いなべ市は、よろしく願いますというスタンスだと思うんです。まあ、産業廃棄物のこととかいろんなことで、それも含めてどうかなという提案です。

○ 川村幸康委員

反対とかそんなのじゃないんやけど、実を取ろうと思うと、四日市がやる気ないんやわ、どっちかという。提案されとるのやけど、いなべ市やら北勢5市の首長会や議長会でも。いなべ市の日沖市長はものすごく積極的なんやけど、あとの、四日市も含めてやけど、桑名……。そこらがどっちかと言うと、そんなに前のめりじゃないという感じやもんで、委員会として休会中にやるのは全然否定せえへんのやけど、そういう背景はあるということや。その中で、議会としては……。

だから、委員会としてするのは勉強会やで自由やと思うけど、議会としてやるんなら、たぶん、議長も含めた、北勢5市の議長会とか、広域行政の議員連盟に働きかけることのほうが、どっちかと言うとええのかなと、私は個人的にずっと思っとるもんで、それやと。

前も、田中さんのときに言うとし、森さんのときにも全然進んでないわ、まだ。田中さんかなり積極的に言われとったけども、田中さんも動こうとせんだで、そういう議論もあるんやでどうなんかなと思って。実が取れりゃええけど、実もないのになというの、私の考え方な、これは。

○ 森 康哲委員長

他にご意見ありますか。

○ 川村幸康委員

まだ、それするのやったら、具体的にそれの実になる中核市どうしとんのやというのをもっと。俺、もうせえへんと思っとんのやわ、中核市。ようやらんやろうと思っとんのや。産廃の問題。

○ 樋口博己委員

別に連携中枢都市だけじゃなくて、四日市は北勢でリーダーシップをとらなあかんという観点なので、中核市なら中核市でも、テーマとしてはいいのかなと思います。

○ 森 康哲委員長

まだ、中核市のが絞った内容で。

○ 村山繁生委員

中核市は今、答えようがないと思うんですけど。

事案が解決せん限り、平成32年度からと言うとるんで。それ以上、今の段階でどうせえ、こうせえと言うよりも。ということです。

○ 早川新平委員

先ほどの所管事務調査で、シティプロモーション部やったっけ。

だからさ、財政部門というのはあってさ、そのところで議論するのやったら別に……。

○ 森 康哲委員長

ただ、提案されたのが、返礼品についてどうかというのを議論したいなという提案でしたので。

○ 早川新平委員

総務省も結構厳しくなってきた、地場産でということをやってきた。だからそのところで、四日市はたぶん話題に出たらへんで、きちっと地場産、四日市だけのもので大概いっとなのとちゃうかな。素麺とか。そのところで、どこで所管でやるかというところで、財政部門でやるのやったら、そこで議論できるけど、シティプロモーション部が全部やるとなると、できやんかもわからんけども、どうなのかなと。

別にこだわることはないので、樋口さんも連携中枢都市の観点でやりたいなとおっしゃるんやったら。委員長に任せます。

(発言する者あり)

○ 川村幸康委員

もう正副委員長に任すわ。やらのならやらのでもいいですわ。

ただ、個人的にフリーで話させてもらおうと、総務省がなんか返礼品も言うたけど、減免ももうそれで悪かったらやめるんやろう。だから、縮小傾向なんやろ、どっちにしろ。

だから、四日市市にとってはありがたいことなんちゃうの、縮小傾向というのは。四日

市市民がどこかの返礼品目当てに寄付するのが減るわけやでさ。極端な話、それでマイナスになっとるわけやで、今は。それが魅力的なものがなくなってくわけやで、四日市市だけ見たら、その制度自体は衰退するやろうけど、四日市にしたら税収はプラスなんやでな。

(発言する者あり)

○ 川村幸康委員

この間これを提案した次の日やったやろう、総務省が言い出したのは、たぶん。

タイムリーやなと思ったけど、さすがにシティプロモーション部とは思わんだでさ。もしあれやったら、正副委員長でやらんのならやらんでもいいですわ。

お任せします。

○ 早川新平委員

絶対やらなあかんの。

○ 森 康哲委員長

いやいや、絶対ではないです。

(発言する者あり)

○ 早川新平委員

正副委員長に一任で提案します。

○ 森 康哲委員長

それでは、正副としては今回の所管事務調査をやらないということで、行きたいと思えますので、よろしくお願いします。

○ 樋口博己委員

議会報告会の確認だけせなあかんと思いますけど、その枠だけここで決定していただくとありがたいです。

(発言する者あり)

○ 村山繁生委員

1月に何かあります、みんなが寄るところ。

○ 笠井議会事務局主事

議員説明会が1月21日に……。

(発言する者あり)

○ 山路議会事務局次長兼議事課長

1月21日の13時30分から議員説明会の予定がありますので。

○ 川村幸康委員

それ終了後ね。

○ 森 康哲委員

それでは21日ということ。

それでは、本日の総務常任委員会を終了いたします。ありがとうございました。

12 : 16 閉議